

にいほまイベントガイド (令和2年11月号)

発行: 新居浜市観光関連施設連絡会(事務局: 新居浜市運輸観光課)

●新居浜市教育委員会

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ
11月29日(日) 13時~(開場12時30分)	県民総合文化祭 邦楽・邦舞公演	日本古来の伝統芸能である三曲、日舞、能楽、琵琶の各団体が一堂に会し、演目を披露します。 出演団体: 愛媛県三曲協会愛媛日舞協会、(公社)愛媛能楽協会、愛媛琵琶会、筑前琵琶一紅會	市民文化センター大ホール	無料	愛媛県文化振興課 089-947-5581 文化振興課 65-1554

●別子銅山記念館 企画展により時間帯が異なります。

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ
11月4日(水) ~ 12月20日(日) 9:00~16:30	企画展 「神社と祭り」 別子銅山の年中行事	別子銅山の繁栄とともにあった神社の祭りは盛大を極めていました。別子銅山の守護神を祀った大山積神社の遷り変りと江戸時代から続く銅山の祭りや行事の様子を紹介します。 ※期間中ご来場者に、企画展の解説冊子とポストカードを差し上げます。	別子銅山記念館 ・企画展示スペース	無料	別子銅山記念館 (0897) 41-2200
11月8日(日) 11月22日(日) 12月6日(日) 12月16日(水) 13:30~14:15	企画展「神社と祭り」イベント レコード鑑賞会(予約制) 蓄音機で聴く別子銅山の歌	別子銅山開坑250年を記念して昭和15年(1940)に制作されたレコードを、手回し蓄音機でご鑑賞ください。 ※コロナウイルス対策のため、各回とも予約制といたします。事前にお電話またはFAXにてご予約のうえご来場ください。	別子銅山記念館 ・2F会議室	無料	
期間中の休館日	月曜日				

●森林公園ゆらぎの森

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ
11月7日(土) 10:00~18:00	ゆらぎの森のコンサート	ゆらぎの森の自然あふれる絶好のロケーションの中、アコースティックな癒し溢れる音楽、そしてそれにぴったりの美味しいフード等、普段ライブハウスでは味わえないような来場者も出演者もゆったりと楽しめる自然の中のアコースティックライブです。	森林公園 ゆらぎの森	入場無料	ゆらぎの森のコンサート実行委員会 (080) 1995-2382

●新居浜市総合文化施設(あかがねミュージアム) 開館時間9:30~17:00

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ
~ 12月20日 9:30~17:00	「住友山田社宅」登録有形文化財へ!	山田社宅が今回国の登録有形文化財に認定されたことを記念し、山田社宅を紹介展示。併せて、新居浜の文化財の紹介も行うことで、文化財の魅力を感じてもらう。	にいほまギャラリー	無料	あかがねミュージアム(0897) 31-0305
~ 11月29日(日) 9:30~17:00	昭和が蘇る 沼田博美 懐かしの映画看板展	昭和30年代に映画の手書き看板の仕事をしてきた沼田博美さんがこれまでに手掛けてきた自主製作の映画看板を約20点ご紹介いたします。	にいほまギャラリー	無料	
~ 11月8日(日) 9:30~17:00(最終日は13:00まで)	第70回新居浜市美術展覧会 ※華道は前期11月5日(木)~ 後期11月7日(土)~	洋画・日本画・書道・写真・版画・工芸・デザイン・華道などの作品を展示します。 11月7日(土)11時から屋内ステージで、ロビーコンサート「美風会による尺八演奏~優しい竹の音~」を実施します。	美術館 展示室1、2 市民ギャラリー、アート工房	無料	新居浜市教育委員会 (0897)65-1554
11月3(火) 開場13:00 開演13:30	トッシュマスターズ「埋没」映像上映	この物語は、過去にダム建設に反旗を翻し激しく抵抗した大川村の人々と、過疎化して未来が見えない現在の大川村の状況を描きながら、村を捨てた人間と村に留まった人間それぞれの葛藤を描き、日本の地域社会の在り方を世に問う物語です。	多目的ホール(あかがね座)	無料	あかがねミュージアム(0897) 31-0305
11月12日(木)~ 11月23日(月・祝) 9:30~17:00(最終日は15:00まで)	第69回愛媛県展新居浜移動展	県展出品作品の中から、東予地区出身の作家の作品を中心に優秀作品を展示します。	美術館 展示室1、2 市民ギャラリー	無料	愛媛県展 新居浜美術会 新居浜市美術館 (0897)65-3580
11月15日(日) 10:00~16:30 (入室は15:30まで)	版画プレス機開放日 & フラ板版画体験	月1回、版画プレス機を解放しています。自主制作にお使いください。ドライポイント用の道具の貸し出しや、銅板・刷り紙の販売もあります。詳細はお問い合わせください。また、プラ板を使った版画体験も同時開催しています。	創作スペース	プレス機使用料 300円(申込不要・予約可) 小学生以上 同時に10名まで	あかがねミュージアム(0897) 31-0305
11月17日(火) 18:30~19:40	笑いヨガ講座	講師: 枝廣篤昌 ユニークな健康法、笑いヨガで体の健康と表現力を高める。	多目的ホール(あかがね座)	無料	あかがねミュージアム(0897) 31-0305
11月23日(月・祝) ①11:00~ ②14:00~	工業都市にいほまで見つめてみよう、自然のこと! 身近な自然を学ぶトーク	「身近な自然」を題材にアート活動を行う「株式会社とり」や、石鎚山のふもとを拠点に自然普及活動をしている「西条自然学校」の方々をゲストに迎えた、身近な自然のことを学べるトークイベントです。	多目的ホール(あかがね座)	無料 各回50人程度	
11月の休館日	4日(水)、9日(月)、16日(月)、24日(火)、30日(月)				

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ														
10月10日(土) ～ 11月29日(日)	企画展 「小川正孝～アジア人初の新元素発見者～」	愛媛県出身の明治の化学者小川正孝は1908年、アジア人で初となる新元素(ニッポニウム)発見を成し遂げましたが、周期表に名を残すことはできませんでした。しかし近年、75番元素レニウムの先駆的発見者としてその業績が再評価され世界中にその名が広がっています。今回の展示では、近年の研究で発見された未公開資料を中心に充実した実物資料群で小川正孝の実像に迫ります。没後90年に当たる今年、科学と歴史が融合した珍しい展覧会で、郷土の偉人の人生を辿ってみませんか？ ■展示内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ゾーン名</th> <th>展示物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小川正孝 その業績と評価</td> <td>ニッポニウム(レニウム片)、小川正孝肖像、ニッポニウムとは何か、櫻井賞牌(第1回日本化学会賞)メダル、ニッポニウム掲載周期表など</td> </tr> <tr> <td>誕生・松山・東京</td> <td>幼少期松山時代(小川家戸籍、松山中学成績表)、東京書生時代(寄宿舎写真、子親との記念写真、帝国大学名簿、大学院進学、研究ノート)</td> </tr> <tr> <td>研究者への道</td> <td>静岡と帝大士教員(静岡県辞令)、小川正孝の家族(家系図写真)、無給助手(帝大嘱託辞令)、第一高等学校教授(卒業写真)</td> </tr> <tr> <td>ニッポニウムの発見</td> <td>小川正孝を導いた人々、イギリス留学(ラムジの手紙)、ニッポニウムという元素(小川の分析手法)、アジア人の快挙(東京講師辞令)、ニッポニウム標本(再現)</td> </tr> <tr> <td>東北帝国大学</td> <td>学長そして総長(小川総長の実績)、小川正孝人となり(内藤鳴雪俳画)、ニッポニウムその後(小川記念園)</td> </tr> <tr> <td>日本の新元素発見</td> <td>ニッポニウム研究と評価(人類初の人工元素)、ニッポニウムの再評価(吉原賢二論文)、日本人の新元素発見(仁科芳雄、森田浩介)、愛媛開発新元素装置(画像)</td> </tr> </tbody> </table>	ゾーン名	展示物	小川正孝 その業績と評価	ニッポニウム(レニウム片)、小川正孝肖像、ニッポニウムとは何か、櫻井賞牌(第1回日本化学会賞)メダル、ニッポニウム掲載周期表など	誕生・松山・東京	幼少期松山時代(小川家戸籍、松山中学成績表)、東京書生時代(寄宿舎写真、子親との記念写真、帝国大学名簿、大学院進学、研究ノート)	研究者への道	静岡と帝大士教員(静岡県辞令)、小川正孝の家族(家系図写真)、無給助手(帝大嘱託辞令)、第一高等学校教授(卒業写真)	ニッポニウムの発見	小川正孝を導いた人々、イギリス留学(ラムジの手紙)、ニッポニウムという元素(小川の分析手法)、アジア人の快挙(東京講師辞令)、ニッポニウム標本(再現)	東北帝国大学	学長そして総長(小川総長の実績)、小川正孝人となり(内藤鳴雪俳画)、ニッポニウムその後(小川記念園)	日本の新元素発見	ニッポニウム研究と評価(人類初の人工元素)、ニッポニウムの再評価(吉原賢二論文)、日本人の新元素発見(仁科芳雄、森田浩介)、愛媛開発新元素装置(画像)	企画展示室	常設展示観覧券が必要	
ゾーン名	展示物																		
小川正孝 その業績と評価	ニッポニウム(レニウム片)、小川正孝肖像、ニッポニウムとは何か、櫻井賞牌(第1回日本化学会賞)メダル、ニッポニウム掲載周期表など																		
誕生・松山・東京	幼少期松山時代(小川家戸籍、松山中学成績表)、東京書生時代(寄宿舎写真、子親との記念写真、帝国大学名簿、大学院進学、研究ノート)																		
研究者への道	静岡と帝大士教員(静岡県辞令)、小川正孝の家族(家系図写真)、無給助手(帝大嘱託辞令)、第一高等学校教授(卒業写真)																		
ニッポニウムの発見	小川正孝を導いた人々、イギリス留学(ラムジの手紙)、ニッポニウムという元素(小川の分析手法)、アジア人の快挙(東京講師辞令)、ニッポニウム標本(再現)																		
東北帝国大学	学長そして総長(小川総長の実績)、小川正孝人となり(内藤鳴雪俳画)、ニッポニウムその後(小川記念園)																		
日本の新元素発見	ニッポニウム研究と評価(人類初の人工元素)、ニッポニウムの再評価(吉原賢二論文)、日本人の新元素発見(仁科芳雄、森田浩介)、愛媛開発新元素装置(画像)																		
11月7日(土) 13:30～15:30	企画展関連イベント 「科学講演会 小川正孝の生涯」	小川正孝の生涯を紹介しながら、歴史と科学が重なる楽しさを解説。小川調査の裏話も。 対象 高校生以上(小学生以上の見学可) 定員 30名程度 受付 12:30より第1研修室前で受付開始	第1研修室	無料															
11月23日(月祝) 13:30～15:30	企画展関連イベント 「ギャラリートーク 小川正孝の真実」	展示室を巡りながら、小川資料の見どころやその魅力を紹介。ニッポニウム発見とその意味を読み解く。 対象 高校生以上(小学生以上の見学可) 定員 10名程度 受付 12:30より企画展示室前で受付開始	企画展示室	無料															
10月10日(土) ～ 11月29日(日)の土日祝	企画展関連イベント 「天然石テコワークショップ フォトフレーム」	天然石や貝殻で飾り付けてオリジナルフォトフレームを作ります。 時間 10:30～11:50(受付11:20まで)/12:50～15:30(受付15:00まで) 定員 材料がなくなり次第終了	エントランスホール	500円															
10月10日(土) ～ 11月29日(日)の土日祝	企画展関連イベント 「天然石テコワークショップ マグネット、キーホルダー」	樹脂粘土に天然石を埋め込んでオーナメントを作ります。 時間 10:30～11:50(受付11:20まで)/12:50～15:30(受付15:00まで) 定員 各日100名	エントランスホール	200円															
11月8日(日)	開館記念イベント	当館は11月で開館26周年を迎えます。開館記念イベントとして11月8日は常設展示観覧料が無料となるほか、楽しいワークショップを開催します。詳しくは博物館HPをご覧ください。	エントランスホール	展示室入場無料 その他ワークショップにより異なる															
9月26日(土) ～ 11月8日(日)	ロビー展 「森に親しむ博物館」	西日本最高峰の石鎚山をはじめ、県土の多くを森林におおわれた愛媛県には、多種多様な動植物がすんでいます。森林の植物や、昆虫を標本で紹介します。	展示棟4階ロビー	無料															
10月31日(土) ～ 11月29日(日)	パネル巡回展 「こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版」	小惑星探査機「はやぶさ2」のミッションを漫画でご紹介。例えを使った解説やプロジェクトの内のエピソードを交えて、ゆるりと描かれています。また、「はやぶさ2」解説パネルではミッション概要の他、小惑星リュウグウの観測画像をご紹介します。	展示棟3階ロビー	常設展示観覧券が必要															
11月の休館日	4日(水)、9日(月)、16日(月)、24日(火)、30日(月)																		

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ																										
10月10日(土) ～令和3年1月3日 (日)の土日祝 13:00～15:00	サイエンスショー 「比べてみよう!!電気のあかり大実験」	少し前まではあかりというと白熱電球や蛍光灯が広く普及していましたが、現在LED(発光ダイオード)を使ったあかりが主流となりつつあります。白熱電球、蛍光灯、LED電球にはいったいどのような違いがあるのでしょうか。発光の仕組みの違いや明るさ、消費電力の違いなどを実験で分かりやすく解説します。 【開演時刻】※各回20分程度 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1回目</td> <td>2回目</td> </tr> <tr> <td>土日祝</td> <td>13:00</td> <td>15:00</td> </tr> </table>		1回目	2回目	土日祝	13:00	15:00	展示棟3階 科学技術館 実験ショー コーナー	常設展示観覧券 が必要																					
	1回目	2回目																													
土日祝	13:00	15:00																													
11月の 投影スケジュール	プラネタリウム番組 ・ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎 ・ポラリス2 ・イルカのドビーと虹色の海 ・ハッピークリスマス	○ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎 ”史上最強の恐竜”と呼ばれるティラノサウルス。謎に包まれていた真の姿が、世界各地で相次ぐ化石の新発見と、最先端の科学解析技術から明らかになってきた。生物の常識を覆す、驚異的な身体能力。頭脳的な狩りを可能にする、著しく発達した大脳。さらに、祖先は小さくひ弱だったことも判明した。ティラノサウルスはどのように進化したのか。一億年に及ぶ壮大な進化の秘密を読み解いていく。 ○ポラリス2 あの凸凹コンビが帰ってきた!オーロラの謎を解いたのも束の間、ポラリス号にイン石がぶつかっていきなりピンチ!!流れ星の謎を解くため、月に、小惑星に…え?!彗星も!伝説の「光の石」を探すハチドリルシアも仲間に加わり、シロクマのレナードとペンギンのジェームズが新たなミッションに挑みます! ○イルカのドビーと虹色の海 イルカの国では年に一度、光り輝く石ヴァージン・レインボーを祀って繁栄を祈る『虹のお祭り』が開かれます。しかしお祭りの前日、ヴァージン・レインボーとイルカのアリーがサメにさらわれてしまい…。はたして、弱虫イルカのドビーは、ヴァージン・レインボーとアリーを取り戻すことができるのか…!?可愛らしいイルカたちやたくさんの海の仲間たち、美しい海中の世界をお楽しみいただけるCGアニメーション作品です。 ○ハッピークリスマス 待ちに待ったクリスマスイブの夜。吹雪で道に迷った姉弟が、ひよんな事からクリスマスをめぐる冒険へと出発します。二人がたどりついたのは、光と魔法が広がる夢の世界。子どもたちは、みんなベットに入っている時間。クリスマスイブの夜だけに繰り広げられる秘密の光景。トナカイたちは空を駆け巡り、サンタクロースは子どもたちの靴下にプレゼントを入れてまいります。驚きのストップモーションアニメで送る、心温まる冬のファンタジーです。 ■11月1日(日)～11月29日(日)の投影スケジュール <table border="1"> <tr> <td></td> <td>10:30</td> <td>12:00</td> <td>14:00</td> <td>16:00</td> </tr> <tr> <td>月曜・水曜・金曜</td> <td rowspan="2">団体利用</td> <td>イルカのドビーと虹色の海</td> <td>ティラノサウルス</td> <td>ハッピークリスマス</td> </tr> <tr> <td>火曜・木曜</td> <td>ティラノサウルス</td> <td>ハッピークリスマス</td> <td>ポラリス2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10:30</td> <td>12:00</td> <td>13:30</td> <td>15:00</td> <td>16:30</td> </tr> <tr> <td>土日祝</td> <td>ティラノサウルス</td> <td>イルカのドビーと虹色の海</td> <td>ティラノサウルス</td> <td>ポラリス2</td> <td>ハッピークリスマス</td> </tr> </table>		10:30	12:00	14:00	16:00	月曜・水曜・金曜	団体利用	イルカのドビーと虹色の海	ティラノサウルス	ハッピークリスマス	火曜・木曜	ティラノサウルス	ハッピークリスマス	ポラリス2		10:30	12:00	13:30	15:00	16:30	土日祝	ティラノサウルス	イルカのドビーと虹色の海	ティラノサウルス	ポラリス2	ハッピークリスマス	プラネタリウム	大人 (高校生以上) 520円 65歳以上 270円 小中学生 270円	愛媛県総合科学博物館 (0897) 40-4100
	10:30	12:00	14:00	16:00																											
月曜・水曜・金曜	団体利用	イルカのドビーと虹色の海	ティラノサウルス	ハッピークリスマス																											
火曜・木曜		ティラノサウルス	ハッピークリスマス	ポラリス2																											
	10:30	12:00	13:30	15:00	16:30																										
土日祝	ティラノサウルス	イルカのドビーと虹色の海	ティラノサウルス	ポラリス2	ハッピークリスマス																										
11月の休館日	4日(水)、9日(月)、16日(月)、24日(火)、30日(月)																														

★募集しています

募集期間	募集項目	募集内容	申込先	お問合せ
11月6日(金)まで	科学実験教室⑤ 「元素ハンター教室～科学実験で元素を探そう～」	【日時】 [A]11月21日(土)13:30～15:30 [B]11月22日(日)13:30～15:30 【対象】 小学生～中学生およびその保護者 【定員】 各6組12名 【場所】 科学実験室 【参加費】 子ども300円、大人50円 【備考】 受講は1回のみです。希望日(AかB)を選んでください。	愛媛県総合科学博物館 (0897) 40-4100	
11月27日(金)まで	科学実験教室⑥ 「世界最強の永久磁石'ネオジム磁石'で実験しよう」	【日時】 12月12日(土)13:30～15:30 【対象】 小学3年生～中学生 【定員】 20名 【場所】 科学実験室 【参加費】 50円		
11月13日(金)まで	科学工作教室⑥ 「ハニカムシートのペーパークリスマスツリーを作ろう」	【日時】 11月28日(土)13:30～15:30 【対象】 小学生～中学生(小学1,2年生は保護者同伴) 【定員】 20名 【場所】 科学工作室 【参加費】 750円		
11月20日(金)まで	大人のための科学講座⑥ 「ガラスを学ぶ～サンドブラストで作るクリスマスを彩るペアグラス～」	【日時】 12月6日(日)13:30～16:30 【対象】 高校生以上(子どもの同伴可) 【定員】 20名 【場所】 科学実験室、科学工作室 【講師】 菅弘信(サンドブラスト作家) 【参加費】 2,500円		